



アール・ケア

挑戦はまっ先に。サービスはまっすくに。



挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。

アイデアは介護の世界の“より良い”のため

「介護はつらい仕事…」

そんな通説を明るい職場づくりと
楽しいユニフォームで変えてきたり、

お客さまの笑顔のために
カフェのような施設をつくったり。

私たちアール・ケアは、
介護の世界の“より良い”を
今日まで生み出してきました。

そんな私たちの次なるチャレンジ…

それは介護・医療のなかで、
予防から看取りまでのサービスを提供していくことです。

「思い出の時間を共有した方々と、
最期まで一緒にいられたらいいのに…」

挑戦の始まりはスタッフの、こんな言葉からでした。

「業界の“より良い”をつくること」
「人生の“ハッピーエンド”を演出すること」

誰に頼まれたわけでもありません。

でも、これらは私たちが勝手に考えている
社会・業界からの任せごとです。

挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。

アール・ケア スタッフ 一同

上質のサービスをおもてなしの心で

アール・ケアが提供しているのは、専門的なケア技術だけではなく、おもてなしの心を添えた上質のサービス。適切な言葉かけを行いながら、お客さま一人ひとりの状態や能力、性格に適した接遇です。つねに細かな配慮と心のこもったコミュニケーションに努めています。

すべての始まりはスタッフから

スタッフは、つねに介護・看護・医療の理論に基づいて問題を抽出し、合理的にアプローチしていく知識と技術が求められます。アール・ケアでは、高い専門性と深い人間力を身につける研修教育体制を整え、レベルアップのために全社的な取り組みを行っています。



オープンで心地いいアメニティ

モダンで洗練された施設は、意欲と安心感を生み出します。アール・ケアのオリジナリティあふれる開放的な施設は、ここを利用する人、働くスタッフに、新しい価値とサービスを提供したいという表れ。集うすべての人の感性を刺激し、笑顔を生み出します。



「アール・ケア」ブランドに込められたもの

出会い、心を通わせ、より良い生活を求めてコミュニケーションを重ねていく。私たちがお手伝いできることは、お客さまの長い人生の中で小さなものかもしれませんが、その一つひとつが人生を豊かにし、かけがいのない絆や安心、喜びにつながっていくものと信じています。予防から看取りまで、私たちの使命はお客さまの満足を追求していくこと。これからも、安心して暮らせる価値あるサービスをお届けしていきます。

介護のデパート化をめざして

私たちは、公立中学校区に一つの単位で、「医療・介護・予防・生活支援・住まい」の5つをセットにした「介護のデパート」と呼べる拠点づくりをめざしています。何かあれば、24時間365日いつでも介護や看護のサービスが受けられる。そんなライフサービスが提供できる体制を整えています。



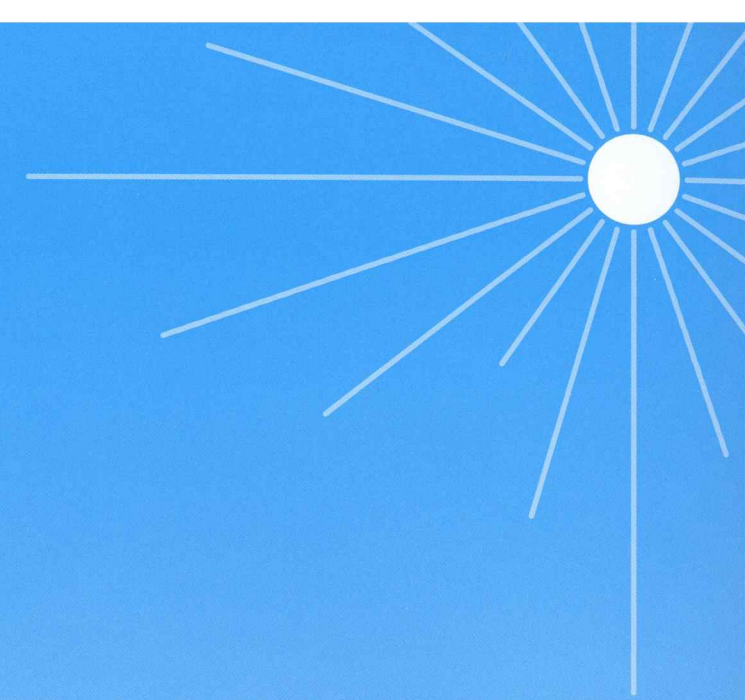
レストリング・ケア

専門スタッフが評価・計画を行い、身体機能を高めることで動作能力を向上させ、動作能力が高まることで生活機能が向上し、「活動」と「参加」を押し上げます。この連鎖を重視し、身体機能を高める概念が「レストリング・ケア」です。私たちは、あの頃の自分に戻るためにどう治すかではなく、新しい自分を見つけるためにどう生きるかを一緒に考えます。



クオリティ・オブ・デス

人生の最期をいかに演出するか。介護の終わりにやってくる死は全ての人が通る道。良き最期こそ良き人生の証しと考え、サービスを受けていただく全ての人から良い人生だったと言っていたできるように、私たちはそれを見据えた介護を実践していきます。



お客様の暮らしを芯から支えるために、
私たちはクオリティを追求したナンバーワンのサービスを提供いたします。

デイサービス

ライフ・フィットネスをテーマに、心もカラダも健康に。

アルフィック(RLFC=R-care Life Fitness Center)は、ライフ・フィットネスをテーマにしたリハビリテーション特化型デイサービスセンターです。専門スタッフによるリハビリテーションサービスや最新の設備、明るい環境が、運動機能の維持だけでなく意欲向上に役立ちます。また、DRC(ダイレクトレストアコース)を開発、その有用性は他にない特徴です。



認知症対応型通所介護

それぞれに役割や生きがいを。
いつも笑いの絶えない、もうひとつのわが家。

認知症という複雑な症状、変化の激しい症状に対応し、研修と経験を重ねた専門スタッフによるケアを実践すること、これが葦束(あしたば)の使命です。お客様=人生の大先輩から学ぶこと、これもスタッフの大きな喜びとなっています。



訪問看護・訪問リハビリ

専門スタッフが連携をとりクオリティ・オブ・ライフを提案いたします。

対象となるお客様は小児から高齢者まで幅広く、またその状態やご要望はさまざま。ステーションでは、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士などが専門技術を提供するとともに、それぞれが連携をとりながら、住み慣れたわが家でどう暮らし、生きるかを考えます。また看取り、24時間緊急時対応体制にも取り組み、つねに質の高い看護&リハビリテーションサービスで、地域になくてはならないステーションを目指しています。



居宅介護支援

ケアマネジャーが悩みや問題をお聞きし、最適な支援計画を提案いたします。

ケアマネジャーは、介護支援のスタートラインに立つ仕事。満足いただけるケアプラン作成には、信頼される関係づくりが何よりも大切です。話しやすい雰囲気をつくりながら、生活に不便を感じているご本人やご家族からじっくりと話をお聞きします。また、表面化していない問題も汲み取り、自立支援に向けた介護計画の立案や連絡調整を実施しています。



訪問介護

交わす言葉、ふれるカラダ、受容と共感から信頼が生まれます。

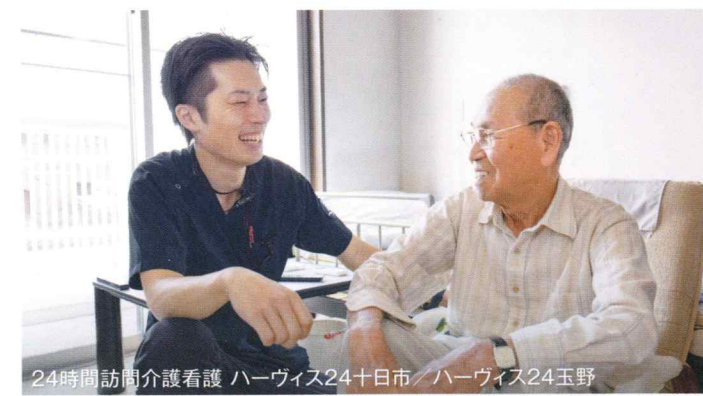
「Accept=受容」「Sympathy=共感」「Trust=信頼」のそれぞれの頭文字から名付けられたAST(アスト)は、その名前の通り、受容と共感を大切に生活支援を目的としています。お世話するという以上に、日々確かな人間関係を築きながら、スタッフもお客様も自然と笑顔がこぼれるようなサービスに努めています。



24時間訪問介護看護

中・重度のお客様、独居のお客様も。365日24時間介護・看護の専門スタッフが対応いたします。

Hurvise24は「HomeHelper」「Nurse」「Visit」「24hours」をもとにした造語で、365日24時間体制のサービスです。これまで既存の訪問介護などでは支えることが難しく、施設入所しか方法がなかった、中・重度のお客様までも、このサービスにより在宅生活の継続が実現。また独居や夜間緊急対応が必要な方でも安心して在宅生活を続けられるように、介護と看護が密接に連携してサポートしています。



グループホーム

当たり前の幸せを感じていただけるように。
心地いい環境と専門スタッフを整備。

グループホーム・はるやは、入居者の意志やご家族の思いを大切に、自己決定ができる生活、自信と自立を高める生活を提供しています。毎日安らぎを感じられるよう環境を整備する一方、介護にも認知症ケアのスペシャリストや運動機能の低下予防を行う理学療法士、そして看護師がきめ細やかな支援を行っています。



グループホームはるや

福祉用具貸与・販売

少しでも快適な暮らしへ。
介護される人、支える人をサポートします。

住み慣れた家で自分らしく、快適に、そして負担が少なく暮らすために、福祉器具の活用や環境整備を推進。ご本人の身体機能や共に暮らす方の生活状況に応じた器具を福祉用具プランナーが提案いたします。



アール・ケア福祉用具サービス

サービス付き高齢者向け住宅

医療・介護のスタッフが連携。
クオリティの高い“生活”を提供しています。

ハーヴィスヒルズは、アール・ケアが運営する介護サービスを複数併設した40室の居住施設。つねに自分らしく生き生きと暮らすために、緊急時の対応はもちろん、看護師による健康相談、健康増進のためのリハビリテーションなど、医療・介護の専門スタッフが連携して人生の最期までサポートいたします。



サービス付き高齢者向け住宅 ハーヴィスヒルズ

看護小規模多機能型居宅介護

自宅で家族に負担をかけず暮らすために、
きめ細やかな3つのサービスをご用意。

私たちは、ご本人とご家族が望まれる暮らしのために、「通い」「訪問」「泊まり」の3つのサービスを組み合わせ提供しています。自宅で最期まで、その人らしく生活ができるよう、親身で柔軟な対応で支えます。



看護小規模多機能型居宅介護 ハーヴィスプラス

コンディショニングセンター

“コンディショニング”
それは、「身体が持っているベスト」
を引き出すアプローチです。

コンディショニングは、体力要素をバランスよく向上する新しいフィットネスサービス。肩・腰・足などのトラブル改善からプロポーションアップまで、ニーズや身体状態に応じた健康づくりをお手伝いしています。



アール・ケア コンディショニングセンター

地域に根ざした、信頼されるケアのために。
これからも、アール・ケアの挑戦は
終わることはありません。



在宅リハビリテーションが、
すべての出発点。

理学療法士として病院勤務をしていた私は、退院した患者さまが褥瘡を抱えて再入院、または施設で寝たきりとなるという現状を目の当たりにして、病院でのリハビリテーションの限界を感じていました。そして6年間勤務した公立病院を退職し、在宅リハビリテーションこそが自分の使命だと考え、1990年に起業しました。当時、在宅リハビリテーションの認知度は低かったもの、ご利用いただいた方から「理学療法士が自宅まで来てくれる」と喜ばれました。特に「つくられた寝たきり」だった多くの方が1カ月で歩けるようになると、その評判がクチコミで拡散。2000年に導入された介護保険制度の理念が私の考えと同様だったため、事業は追い風となりました。

訪問看護ステーション開設の後、訪問介護、居宅介護支援、グループホームなど、次々に事業を展開。それでも支えきれない方々のために、病院と在宅とのシームレスなリハビリテーションを実現するデイサービスセンターや、24時間訪問介護を開設。常識にとらわれない新サービスを追求することで、「アール・ケア ブランド」を確立いたしました。

山根 一人 (Yamane Kazuto) 略歴 平成30年9月1日現在

1962年4月14日生岡山県玉野市在住。岡山県立玉野高等学校卒業(1981年)、愛媛十全医療学院 理学療法学科卒業(1985年)、理学療法士国家免許取得(同年)、岡山市立市民病院 理学診療科勤務(1985～1990年)

<その他の役職>一般社団法人アール・ケアホールディングス理事長、NPO法人アール・ケアスタイル理事長、株式会社アール・ケアクルーズ代表取締役、医療法人ブランドル医会副理事長、公益社団法人日本理学療法士協会理事、日本理学療法士連盟監事、一般社団法人岡山県理学療法士会副会長(常任理事)、岡山県理学療法士連盟副会長(事務局長)、一般社団法人岡山県通所介護事業所協議会理事長、岡山市定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所連絡協議会副会長、玉野商工会議所一号議員、岡山県地域包括ケアシステム学会理事、公益社団法人玉野法人会理事、玉野少年少女合唱団理事長、厚生労働省「通所介護における調査研究事業」委員、岡山市歯と口腔の健康づくり推進協議会委員、社会福祉法人創心福祉会理事、NPO法人あんしんネット副理事長、NPO法人全国在宅リハビリテーションを考える会中国・四国ブロックブロック長、学校法人本山学園評議員、玉野ライオンズクラブ会員、一般社団法人岡山経済同友会会員

リブランディングの
スピリッツを指針として

2014年6月、厚生労働省による「地域包括ケアシステム」の体制づくりがスタートしましたが、その制度を先取りするカタチで、私たちは看護小規模多機能型居宅介護をはじめとする様々な施設を開発いたしました。「地域包括ケアシステム」とは、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目標に、要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療・介護・予防・生活支援・住まいを一体的に提供するものです。

現在は、先駆的な事業をさらに発展・推進させるとともに、ノウハウや実績を重ねながら地域の皆さまを根本から支えていく「ケア」とは何かを追求しています。日頃の生活の中の不便を解決する小さなサービスの提供から、お客さまが思い描く“人生のハッピーエンドの演出”まで、そのすべてのサポートを現実のものとするために。アール・ケアのブランドテーマは、「挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。」というものです。今後も、アール・ケアのチャレンジは尽きることがありません。

株式会社アール・ケア
代表取締役

山根 一人



お問い合わせ窓口

株式会社アール・ケア 本社 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎25-34
TEL:(代)0863-73-5085 FAX:0863-73-5077

お客さま相談窓口 TEL:0863-73-9800
採用専用窓口 TEL:0863-73-9500

デイサービス

デイサービスセンター 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎25-34
アルフィック TEL:0863-73-5070 FAX:0863-73-5071

デイサービスセンター 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎25-31
アルフィックセカンド TEL:0863-73-5060 FAX:0863-73-5066

デイサービスセンター 〒719-1124 岡山県総社市三須1524-4
アルフィック総社 TEL:0866-90-1033 FAX:0866-90-1055

デイサービスセンター 〒704-8114 岡山県岡山市東区西大寺東3-8-27
アルフィック西大寺 TEL:086-944-7051 FAX:086-944-7052

デイサービスセンター 〒701-1212 岡山県岡山市北区尾上356-1
アルフィック尾上 TEL:086-286-0533 FAX:086-286-0277

デイサービスセンター 〒700-0856 岡山県岡山市北区十日市西町11-6
アルフィック十日市 TEL:086-233-7533 FAX:086-233-7566

デイサービスセンター 〒709-0822 岡山県赤磐市岩田57-1
アルフィック山陽 TEL:086-955-5270 FAX:086-955-5280

デイサービスセンター 〒700-0973 岡山県岡山市南区下中野1415-10
アルフィック下中野 TEL:086-250-1600 FAX:086-250-3600

デイサービスセンター 〒703-8255 岡山県岡山市中区東川原160-1
アルフィック東川原 TEL:086-206-1550 FAX:086-206-1660

デイサービスセンター 〒703-8282 岡山県岡山市中区平井5-8-46
アルフィック平井 TEL:086-238-5150 FAX:086-238-5152

認知症対応型通所介護

認知症対応型通所介護 〒706-0011 岡山県玉野市宇野4-5-7
葦 東 TEL:0863-33-5177 FAX:0863-33-5178

訪問看護・訪問リハビリ

訪問看護ステーション 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎24-8
ママック TEL:0863-73-5080 FAX:0863-73-5081

訪問看護ステーション 〒700-0856 岡山県岡山市北区十日市西町11-6
ママック岡山 TEL:086-233-8866 FAX:086-233-0900

訪問看護ステーション 〒719-1124 岡山県総社市三須1524-4
ママック総社 TEL:0866-90-1530 FAX:0866-90-1531

訪問看護ステーション 〒704-8114 岡山県岡山市東区西大寺東3-8-27
キャスト TEL:086-944-7055 FAX:086-944-7056

居宅介護支援

居宅介護支援事業所 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎24-8
アール・ケア TEL:0863-73-5073 FAX:0863-73-5091

居宅介護支援事業所 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎24-8
アール・ケア will TEL:0863-33-1220 FAX:0863-73-5091

居宅介護支援事業所 〒700-0945 岡山県岡山市南区新保944-7
アール・ケア岡山 TEL:086-239-8222 FAX:086-239-9333

訪問介護

ホームヘルプステーション 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎24-8
アスト中央 TEL:0863-73-5090 FAX:0863-73-5215

ホームヘルプステーション 〒700-0856 岡山県岡山市北区十日市西町11-6
アスト岡山 TEL:086-233-0500 FAX:086-233-7773

24時間訪問介護看護

24時間訪問介護看護 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎24-8
ハーヴィス24玉野 TEL:0863-73-5177 FAX:0863-73-5188

グループホーム

グループホーム はるや 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎25-183
TEL:0863-73-5030 FAX:0863-73-5040

福祉用具貸与・販売

アール・ケア 〒700-0945 岡山県岡山市南区新保944-7
福祉用具サービス TEL:086-239-9200 FAX:086-239-9300

サービス付き高齢者向け住宅

サービス付き高齢者向け住宅 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎24-8
ハーヴィスヒルズ TEL:0863-73-5222 FAX:0863-73-5677

看護小規模多機能型居宅介護

看護小規模多機能型居宅介護 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎24-8
ハーヴィスプラス TEL:0863-73-5560 FAX:0863-73-5580



R-CARE

挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。

DATA

会社名 株式会社アール・ケア
 本社所在地 〒706-0134 岡山県玉野市東高崎25-34
 TEL:0863-73-5085 FAX:0863-73-5077
 代表者 代表取締役 山根 一人
 役員 取締役 鈴木 茂和
 大月 博
 山崎 寛幸
 小馬 誠士
 山根 裕奈
 創業年月日 1990年12月2日
 資本金 1,000万円
 社員数 373名 ※非常勤を含む(令和3年2月現在)

事業所 通所介護事業所:10拠点
 認知症対応型通所介護事業所:1拠点
 訪問看護事業所:4拠点
 居宅介護支援事業所:3拠点
 訪問介護事業所:2拠点
 24時間訪問介護看護事業所:1拠点
 グループホーム:1拠点
 福祉用具貸与事業所:1拠点
 サービス付き高齢者向け住宅:1拠点
 看護小規模多機能型居宅介護事業所:1拠点
 (令和3年2月現在)

HISTORY

1990.12.02 JRS日本リハビリテーションサービス 創業
 1997.12.24 有限会社 日本リハビリテーションサービス 設立
 1998.04.01 有限会社 アール・ケアに社名変更
 2000.01.11 訪問看護ステーション ママック 開設
 2000.04.01 居宅介護支援事業所 アール・ケア 開設
 ホームヘルプステーション アスト中央 開設
 2002.03.01 グループホーム はるや 開設
 2002.05.01 株式会社 アール・ケアに組織変更
 2004.05.01 訪問看護ステーション キャスト 開設
 2004.10.25 株式会社アール・ケア 本社建設・移転
 2004.11.01 デイサービスセンター アルフィック 開設
 2006.12.11 認知症対応型通所介護 葦束 開設
 2007.06.01 デイサービスセンター アルフィックセカンド 開設
 2007.07.01 デイサービスセンター アルフィック総社 開設
 2007.09.01 デイサービスセンター アルフィック西大寺 開設
 2008.08.01 デイサービスセンター アルフィック尾上 開設
 2009.04.01 デイサービスセンター アルフィック十日市 開設
 2009.06.01 デイサービスセンター アルフィック山陽 開設
 2009.07.01 居宅介護支援事業所 アール・ケア岡山 開設
 2011.05.06 デイサービスセンター アルフィック下中野 開設
 2011.07.01 ホームヘルプステーション アスト岡山 開設
 2011.11.01 デイサービスセンター アルフィック東川原 開設
 2012.07.01 訪問看護ステーション ママック岡山 開設
 2014.06.01 アール・ケア 福祉用具サービス 開設
 2015.06.01 サービス付き高齢者向け住宅 ハーヴィスヒルズ 開設
 看護小規模多機能型居宅介護 ハーヴィスプラス 開設
 デイサービスセンター アルフィック平井 開設
 2015.11.01 24時間訪問介護看護 ハーヴィス24玉野 開設
 2015.12.01 訪問看護ステーション ママック総社 開設
 2021.02.01 居宅介護支援事業所 アール・ケアwill 開設

PHILOSOPHY

- **アール・ケア ブランドの確立**
 - ・信頼される専門家集団
 - ・日本の介護事業の革新と創造
 - ・社会に貢献し 誇りのもてる企業づくり
- **豊かな人間関係づくり**
 - ・社会人として企業人として共に育つ
 - ・心はいつもベストコンディション
 - ・あてにしあてにされる関係づくり
- **大きな「あこがれ」への参加**
 - ・夢をもって働き 夢をもって生きる
 - ・人生を謳歌し 幸福になる

CRED

- 私たちは、自立支援の視点をもって、
どう治すかよりもどう生きるかを一緒に考え、
誰もが納得し、笑顔になれる
サービスを提供します。
- 私たちは、医療・介護を通じて
尊厳ある生活を実現できる
地域づくりを実践します。
- 私たちは、共に働く仲間と
「あてにしあてにされる関係」の中で共に成長し、
岡山から地域包括ケア事業で
日本No.1の企業になります。

MISSION

アイデアは介護の世界の“より良い”のため

「介護はつらい仕事…」
 そんな通説を明るい職場づくりと、楽しいユニフォームで変えてきたり、
 お客さまの笑顔のために、カフェのような施設をつくったり。
 私たちアール・ケアは、介護の世界の“より良い”を、今日まで生み出してきました。
 そんな私たちの次なるチャレンジ…
 それは介護・医療のなかで、予防から看取りまでのサービスを提供していくことです。
 「思い出の時間を共有した方々と、最期まで一緒にいられたらいいのに…」
 挑戦の始まりはスタッフの、こんな言葉からでした。
 「業界の“より良い”をつくること」「人生の“ハッピーエンド”を演出すること」
 誰に頼まれたわけでもありません。
 でも、これらは私たちが勝手に考えている、社会・業界からの任せごとです。
 挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。

アール・ケア スタッフ 一同